

2016 年度 外国人留学生 奨学金募集

直接応募

とうきゅう留学生奨学財団

対象	大学院
金額 期間	180,000 円 (月額) 2017 年 4 月～2 年以内
応募資格 (抜粋)	以下の条件をすべて満たす者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2017 年 4 月に大学院正規課程に在籍予定の私費留学生 (研究生・オーバードクターは含まない) ・ アジア太平洋地域諸国 (詳細は募集要項に記載) からの私費留学生 ・ 修士課程は 1987 年 4 月 1 日、博士課程は 1982 年 4 月 1 日以降出生の者 ・ 2017 年 4 月以降, 年額 36 万円以上の他の奨学金、研究助成金を受けていない者 ・ 日本語で研究計画等の説明ができる者。
スケジュール	詳細をウェブサイト http://www.tokyu-f.jp/index.html で確認のうえ直接応募してください。 財団応募期間: 10/1～10/31
For English-based degree programs students	This foundation requires Japanese language proficiency.

公益財団法人 とうきゅう留学生奨学財団

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-16-14 渋谷地下鉄ビル 5F

電話(03)6418-3099 Fax(03)3486-8160

URL: <http://www.tokyu-f.jp> E-Mail: info@tokyu-f.jp

2017年度 奨学生募集について

I 奨学 金

1. 月額180,000円 支給期間は2年以内です。
2. 1の他に国内学会出席旅費等を支給します。

II 応 募 資 格 (1～5 すべてに該当することが必要です)

1. ・日本に勉強又は研究のために来た外国人留学生
・財団が2か月に1度開催する交流活動に参加できる者
2. 以下の表の国籍を持つ者

韓 国	ベトナム	ブータン	アメリカ
中 国	ラオス	ネパール	カナダ
台 湾	カンボジア	バングラデシュ	オーストラリア
香港/マカオ	タ イ	スリランカ	ニュージーランド
モンゴル	マレーシア	インド	パプア・ニューギニア
ロシア	シンガポール	モルディブ	太平洋上の諸島・諸国 (フィジー、トンガ等)
フィリピン	インドネシア	パキスタン	
ブルネイ	ミャンマー	アフガニスタン	

3. 2017年4月に、日本の大学院に正規学生(研究生・オーバードクターは含みません)として在籍および進学する者。ただし、以下の年齢制限があります。

修士課程 または博士前期課程	1987年4月1日以降出生の者
博士課程 または博士後期課程	1982年4月1日以降出生の者

4. 2017年4月以降、他の年額360,000円を超える奨学金/研究助成金を受けない者。
5. 日本語で研究計画等が説明できる者。(面接はすべて日本語で行います。)

III 募 集 人 員

15名程度

IV 応募方法

1. 応募者は、下の表の書類を提出してください。

提出書類	備考
① 申込書	所定用紙 1・2 写真を貼付し、署名（サイン）すること。 記入事項①から⑧までの全部に記入すること。 ※記入例を参照のうえ、日本語で記入すること。
② 2017年4月以降の研究計画書	① 研究内容、研究目標 ② 卒業までのスケジュール、卒業後の将来計画 ※用紙は横書き、A4（29.7×21.0cm）サイズ、枚数は2ページ以内 両面印刷は不可（ワープロ使用）
③ 推薦状	所定用紙 3（親展 ワープロ可） 指導教員の推薦状
④ 在学証明書あるいは合格通知書	● 2017年4月以降、現在と同じ大学院で同じ課程に在籍する者は「在学証明書」を提出。（コピー可） ● 2017年4月に新規に入学する予定の者は、「合格通知書」を提出。（コピー可） ※申込時点で入手不可能な場合は、別紙に入手予定日を書いて同封すること。
⑤ 学業成績表	現課程のもの。入手不可能な場合、前課程の成績表を添付すること。母国の学校の成績表でもよい。（コピー可）

- 書類不備・判読不可能・虚偽の場合は失格とします。
- 応募提出書類は返却しません。
- 不明な点がある場合は、応募期間中に事務局にメールで連絡してください。応募期間終了後の不足書類の追加は受け付けません。

2. 全ての書類をそろえて、郵送のみ受け付けます。

※財団事務所への申請書類の持込を**禁止**しています。（**受理**しません。）

宛先： 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目16番14号
渋谷地下鉄ビル5F
公益財団法人 とうきゅう留学生奨学財団

3. 応募期間：10月1日～10月31日（必着）

※10月31日17時、財団に必着のこと。以後は受理しません。

V 選考

1. 選考は研究計画書、学業成績、推薦状などを参照し、日本語での面接試験を行います。
2. 選考要領は以下のとおりです。

書類審査	結果は1月中旬までに郵送で各人宛に通知
候補者面談	2017年1月下旬に予定。 日程については、書類審査合格者に直接連絡
最終面接	2017年3月上旬に選考委員による集団面接試験